

## 綾部市立病院で入院して化学療法を受けられた患者様ご家族様の皆様へ

「がん化学療法看護リンクナース会の取り組みによる看護記録の変化と課題」研究のご協力をお願い

今回、看護記録に記載されている看護ケアの内容を調査することで、がん化学療法看護リンクナース活動の成果を客観的に評価し、今後の課題抽出や改善策の検討を行う看護研究を実施致します。そのために、入院中にごがん化学療法を受けられた患者様の看護記録を過去に遡って調査をさせていただきたいと思っております。実施にあたり、綾部市立病院倫理委員会の審査を受け、研究機関の長より適切な研究であると承認されています。

### 研究目的

当院では2020年よりがん化学療法看護リンクナース会を設置し、院内におけるがん化学療法看護の質向上を目的に活動してきました。リンクナース会は、化学療法患者を受け入れている3病棟と外来から選出された4名の看護師で構成されています。2020～2024年度の活動を振り返り、2024年度に現状をSWOT分析で抽出された課題に基づき、化学療法看護の質向上を目的とした複数の施策を実施しました。まず、入院時に必要な看護ケアを確実に提供できる体制を整えるため、入院時チェック表を作成し、看護指示セットの展開し、看護指示入力標準化を図りました。また、有害事象発生時の評価を統一することを目的に、Common Terminology Criteria for Adverse Events (CTCAE) version 5.0(以下CTCAE ver1.5.0)に基づき評価可能な一覧表を設置し、客観的評価を目指しました。さらに、看護指示を組み込んだ投与手順書を整備することで、担当者間の実践のばらつきを軽減し、一定水準の看護実践を担保できる環境を構築しました。加えて、学習会の開催やポスター掲示を通じて、化学療法看護に関する知識の普及とスタッフの意識向上を図りました。本研究では、これらの活動によりカルテに記載された看護ケアの内容にどのような変化をもたらしたかを調査し、今後の課題と方向性を検討したいと思います。

### 研究方法

対象となる方について：

2023年6月～2023年12月、2025年6月～2025年12月の間に、入院して化学療法を受けた患者様が対象です。

研究期間 倫理委員会承認後から2027年3月

## 方法

後方視的に看護記録を収集し、リンクナース活動前後の記録内容を比較・分析します。本研究では、患者様への新たな負担や介入は一切ありません。

研究に用いる情報について 看護記録上の看護指示・看護ケア・連携について（化学療法看護指示セットの使用、有害事象の評価、有害事象に対する看護ケア、有害事象以外へのケア、症状ノート活用支援、有害事象に対する多職種連携、外来治療室への連携、退院指導）

## 個人情報の取り扱いについて

研究には、診療録（カルテ）に記載された看護記録を使用します。個人が特定されないよう、氏名・生年月日などの個人情報はすべて匿名化します。研究目的以外には使用しません。

## 研究成果の公表

研究結果は、院外の学会などで発表する予定です。  
公表の際も、個人が特定されることはありません。

## 研究への参加を希望されない場合

研究への協力を希望されない場合は、2026年5月31日までに申し出ください。申し出があった場合、その方のデータは研究に使用しません。

## 研究に関する問い合わせ先

綾部市立病院 看護部  
研究責任者：飯田 祐子  
電話：0773-43-0123（代表）  
受付時間：平日 9:00～16:00